



市民の皆さん！
家主の皆さん！
ご近所の皆さん！

障がい者グループホームのことを知ってください！

～ 障がい者グループホームで暮らす入居者ご本人、ご家族、グループホームの職員、地域の皆さんからのメッセージ ～



障がい者グループホームは、こんなところですよ！



入居者の皆さんに聞きました



グループホームに入居しようと思った理由は何ですか？

- ・いつまでも実家で暮らすのではなく、自立したいと思ったから。
- ・過去に入院していたことがあり、一人暮らしが不安だったから。

日中はどんな生活をしていますか？



- ・鉄道会社に就職し、駅の清掃の仕事に行ってます。
- ・就労支援事業所で、検品や内職の作業をしています。
- ・デイケアや生活介護事業所で、のんびり過ごしています。

グループホームではどのように過ごしていますか？

- ・帰ってから夕ご飯を食べて、お風呂に入ります。
- ・自分の部屋で音楽を聴く。 ・みんなでテレビを見ます。
- ・他の入居者とおしゃべりやパズル。 ・お菓子づくり。
- ・自分の部屋の掃除。 ・みんなで使う場所の掃除当番。
- ・休日は実家に帰る。 ・友達と映画に行きます。



グループホームに入居して、よかったことは？



- ・居心地がいい。 ・ゆっくり眠れて、安心。
- ・みんな優しい。 ・友達ができて楽しい。



グループホームの職員の方々に聞きました



どのような支援をしていますか？

- ・料理 ・洗濯 ・掃除 ・金銭管理 ・服薬管理
- ・入浴の介助 ・就寝の準備 ・通院の付き添い
- ・日用品の買い出し ・福祉サービスの利用調整、手続支援
- ・入居者に対する日々の声かけ（抱えている悩みを把握）
- ・入居者と地域社会との橋渡しの役割 など



支援にあたって考えていることを聞かせてください

- ・支援を受けながら地域で暮らすことが障がい者の自立です。
- ・ホームの職員は、他の福祉サービスと違い、入居者の生活全般を見ることになるので、責任の重さを感じます。
- ・入居者がホームで、自宅にいるような、のびのびした雰囲気でも過ごしてもらっているときは、自分もうれしいです。
- ・言葉で思いを表現できない入居者の内面をうまく把握できず、力不足を感じて悩んでばかりです。
- ・自分たちが地域に貢献できることは何かを考えています。



近隣にお住まいの皆さんや、家主の方々に聞きました

近隣にホームができることに不安はありましたか？



- ・どんな人が入居するのか不安はあったが杞憂だった。
- ・ホームの管理者を信頼しており不安はなかった。

グループホームの皆さんと、どのようなお付き合いを？

- ・道で会えばいつも大きな声で挨拶してくれる。
- ・入居者が職員と一緒に自治会費を納めに来てくれる。
- ・ホームで古新聞が必要と聞いたので提供している。



障がい者グループホームとは・・・

- ・障がいのある方々が地域の中で少人数で共同生活を営むことを支援する福祉サービスです。入居者を支援する職員（世話人、生活支援員等）がホームに配置されています。
- ・一戸建て住宅やマンション、公営住宅など普通の住宅建物を使用して運営しています。
- ・社会福祉法人やNPO法人、株式会社等により運営されており、このサービスを提供する事業者として大阪市の指定を受けています。



障がい者グループホームに関する疑問・不安にお答えします！



今まで障がいのある方と接したことがなく、どのように近所付き合いをしていけばいいのかわからない不安です…

- ・持ち家を貸す前は、障がい者のことは「体の不自由な人」ぐらいの認識であったが、それでも問題はなかった。何も心配する必要はありません【家主】
- ・自然体で受け入れてもらえばいい。構えられるとかえって上手くいかない【家族】
- ・実際に付き合ってみれば、その人はただ「〇〇さん」であり、障がい者かどうかは関係ないことがわかんと思います【職員】

障がい者グループホームの職員体制や、ご近所との関わりについて教えてください

- ・入居者がいる時間帯は、職員も付いています。ホームによっては夜間等は入居者のみになる場合もありますが、何かあればすぐに職員が飛んでいける体制を組んでいます【職員】
- ・ご近所から運営に関してご意見をいただくこともありますが、逆に地域の皆さんに入居者やホームのことを理解してもらおう機会だと考えて、誠意をもって対応させていただいています【職員】
- ・何かあっても職員さんがきちんと対応してくれるので、持ち家をグループホームに貸すことに不安を抱く必要はありません【家主】

障がい者グループホームは地域の行事や活動に参加・協力してくれるのでしょうか？

- ・地域の皆さんと良好な関係が保てるよう、管理者や世話人が窓口となり、入居者と共に地域の様々な活動に積極的に参加しています【職員】
- ・町内会に加入 ・お祭りに参加 ・防災訓練に参加 ・年末の夜警活動に参加
- ・地域清掃に参加 ・ふれあい喫茶に参加（お手伝い） ・クリスマス会にご近所の人を招待
- ・ホーム職員が近隣の高齢者から困りごとの相談を受け、対応したことがある など

もっと障がい者グループホームのことを知りたいのですが…

- ・実際にどんな風に生活しているのか、ぜひ一度ホームを見学してほしい。皆さんの家と変わらないことがわかります。見たら印象がきっと変わりますよ【職員】



※ ここに記載しているメッセージは、コメントしていただいた皆さんの声をまとめたものです。グループホームによっては、ここに記載している内容とは異なる状況の場合があります。

絆

障がい者グループホームは、障がいのある方々が支援を受けながら共同で暮らす**普通の住まいであり、入所施設ではありません。**
障がいの有無に関わらず、誰もが自分の住みたい場所で暮らす権利があります。障がいのある方々の「**障がいがあっても、他の人と同じように地域で普通に暮らしたい**」という思いをしっかりと支えながら、障がい者グループホームでは当たり前前の生活が日々営まれています。
皆さんのご近所に障がい者グループホームがございましたら、**障がいのある方がその地域で皆さんと共に暮らせるよう、ぜひご理解、ご協力をお願いします。**

